## ボーリング柱状図

査 名 都市計画道路長尾橋本線(茶山)

ボーリングNo 5 0 3 0 2 2 7 8 0

事業・工事名 地質調査業務委託(その2)

シートNo

ボ	— !	リン	グ名		No. 9	調査位置	福岡市場	成南区茶山5丁目地内外 北 緯 33° 33'	51.90"
発	注	E 榜	幾関	福	岡市道路下水道局	建設部西部道路課	調査期間	<b>]</b> 平成 27年 9月 25日 ~ 27年 12月 23日 <b>東 経</b> 130° 21'	37.05"
調	査	業 :	者 名	株式会社	: ジオフォーメーション 電話(092-567-7030)	主任技師 松崎 秀俊	現 場 代 理 人	編 屋 憲男 コ ア 松崎 秀俊 ボーリング	和成
孔		1 標	票高	H= 6.63m	角   180°   方   上   90°   270	「/   \ 90°   <b>溫</b>   <sub>約</sub> 水半0   <b>用</b>	試 錐 機	YBM 製 0 5 型 ハンマー 落下用具	
総	掘	直道	生 長	10.09m	西 度 0° 0° 向		エンジン	・ ヤンマーNFAD8型 ポンプ YBM GP-5型	1

標	標	į J	層	深	柱	土	色	相	相	記	孔内							準 貫 入 試 験						原	位 置	試	験	試米	1 採		室	掘
尺	高	;   ,	厚	度	状	質		対	対		水 位 (m)			.0cmこ 打撃		手				N	•	値		深	試 !! およ !!		名果、	深		採	内試験(	進
				/	.,,,	区		密	稠		/ 測定	厚	芰	0   10	20	/ 貫入								度				度	番	方		月
(m)	(m	) (	(m)	(m)	図	分	調			事	月日	(n	n) ]	10 20	30	量 (cm)	)	0 1	10	20	)	30	40 50	(m)				(m)	号	法	$\overline{}$	日
E	6	.33	0.30	0.30	/88 //:::	盛土・ 質土	樂暗緑 灰	Ċ		Asの厚さは5cm。径2~20mmの礫を主体。非常に良く締め固められる。																						
	5	.13	1.20	1.50	· · ·		沙 黄 褐			マサを主材料とした盛土。粒径不均一な砂を主体とし、径5~30mmの瓦や礫を混じる。1.3~1.5mは火山灰質シルトを多く混じる。		1.6		2 2	2	6																
						砂	黄褐~暗	緩~ぐい		概ね粒径均一な細砂~中砂を主体とする。 深度2m付近から、中砂~粗砂となり、含水量が多くなる。	11/4 2.20 —	2.2		4 4	4	6 30 12 30	6 12		•					2.20	上 孔内水 E=4044	 平載症 kN/m2	 苛試賜	2.15 2.45	P9-1	<ul><li>密度</li></ul>	が度粒 ぎ	
			0.30	2.95 3.25	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +	· 砂 · 礫	暗灰	中くらい		径2~30mmの礫を主体とする。礫種 は石英や花崗岩よりなる。礫間はシ ルト混じり粗砂が充填		3.4	10	6 6	8	20 30	20							2.80								1
4	1	20	1.75	F 00	r +	端 国 ルナ	<b>花沙</b> 灰			岩組織が明瞭に認められる。 試料は凝固状~半固結土状で採取され、やや強い指圧で壊れる程度の硬 さをなす。所々に径20~30mmの石英 礫(脈)を挟む。		4.4	45	11 14		30	41						•									11-
	5 1	.63	1.75	5.00	+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++							5.4	43	13 19	8									<b>→</b>								
	5				+ +       +       +        +	風 化	緑			上昇よりもさらに岩組織が鮮明となり、所々で割れ目が判別できる。 試料は凝固状〜半固結土状で採取され、試料は強い指圧で壊れる程度の		6.4	40	12   24 26   24		50 25 50	60							>								1
	7				/*/ /*/ /*/ /*/ /*/	- 花 崗 岩	灰~ 淡			硬さを有する。 深度6.6m以深は淡褐灰色になり、石		7.:	33	26   24 8 36   14		18	83						_	>								1
E 8	3				+        + 4        + 4          +	1・軟岩	褐灰			英、長石のほか、黒雲母が判別できる。 石英礫(脈) はほとんど含まない。		8.2	15 28	30 20		13	115							<b>&gt;</b>								 
	9				+ +       +       +       +	1 4				N値はすべて50以上を示し、施工上 は軟岩に区分される。		9.3	15	50	′ I	50 16 50 9	94							*								11,3
10	) -3	.46	5.09	10.09	A* -								.00	9		9	167						_	>								5

<sup>・</sup>本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。 ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。